

## 第6回予算決算審査特別委員会 要点記録

開閉会日時		令和6年12月11日 水曜日		開会	10:00	会議場所		別海町議会 議場	
				閉会	11:29				
議員の出欠	1 番	市川 聖母	出席	7 番	横田 保江	出席	13 番	中村 忠士	出席
	2 番	吉田 和行	出席	8 番	田村 秀男	出席	14 番	佐藤 初雄	出席
	3 番	高橋眞結美	出席	9 番	小椋 哲也	出席	15 番	戸田 憲悦	出席
	4 番	伊勢 徹	出席	10 番	外山 浩司	出席	16 番	西原 浩	出席
	5 番	貞宗 拓雄	出席	11 番	今西 和雄	出席			
	6 番	宮越 正人	出席	12 番	松原 政勝	出席			
理事者 機関の長等	町長		副町長		教育長		代表監査委員		
	曾根 興三	出席	浦山 吉人	出席	相澤 要	出席	竹中 仁	欠席	
幹部職員	選挙管理委員長		農業委員会会長						
	永田 雅夫	欠席	信夫 重勝	欠席					
	総務部長		福祉部長		産業振興部長		保健生活部長		
	伊藤 輝幸	出席	干場 みゆき	出席	佐々木 栄典	出席	小川 信明	出席	
	建設水道部長		教育部長		病院事務長		会計管理者		
	外石 昭博	出席	宮本 栄一	出席	三戸 俊人	出席	入倉 伸顕	出席	
	農業委員会事務局長		監査委員事務局長		総務部次長兼総務課長		保健生活部次長兼町民課長		
	川畑 智明	出席	竹中 利哉	出席	寺尾 真太郎	出席	谷村 将志	出席	
	保健生活部次長兼保健課長		産業振興部次長兼水産みどり課長		建設水道部次長兼管理課長		建設水道部次長兼上下水道課長		
	千葉 宏	出席	小野 武史	出席	田畑 直樹	出席	新堀 光行	出席	
出席説明員	生涯学習センター長兼中央公民館長								
	福原 義人	出席							
	情報広報課長		総合政策課長		財政課長		税務課長		
	山田 哲哉	出席	松本 博史	出席	角川 具哉	出席	松田 勝広	出席	
	防災・基地対策課長		西春別支所長兼西公民館長		尾岱沼支所長兼東公民館長		福祉課長		
	岩口 裕昭	出席	小村 茂	出席	大坂 恒夫	出席	石戸谷 友絵	出席	
	介護支援課長		老人保健施設事務長		生活環境課長		農政課長		
	高橋 勇樹	出席	渡辺 久利	出席	上田 健一	出席	皆川 学	出席	
	商工観光課長		建築住宅課長		事業課長		上下水道課技術長		
	掘込 美穂	出席	廣島 静治	出席	佐竹 和仁	出席	袴田 充輝	欠席	
	病院事務課長		学務・スポーツ課長		学校教育課長兼給食センター長		指導参事		
	椋木 直人	出席	斎藤 陽	欠席	池田 卓也	出席	瀬川 航平	出席	
	生涯学習課長		図書館長ほか		総合政策課主幹		財政課主査		
	木戸口 誠	欠席	堺 啓	出席	佐藤 貴也	出席	高橋 克彦	出席	
	町民課主査		農政課主査		農政課主査		水産みどり課主査		
	永田 恵一	出席	金澤 亮太	出席	西郷 博之	出席	岩光 信幸	出席	
	建築住宅課主幹		学務・スポーツ課主幹		学務・スポーツ課主査		生涯学習課主幹		
	篠田 敬介	出席	高津 寛人	出席	武田 文吉	出席	恒川 敦史	出席	
	中央公民館副館長		病院事務課主幹		病院事務課主幹		上下水道課主幹		
	今野 学	出席	大森 圭介	出席	奈良 司	出席	西田 和弘	出席	
上下水道課主幹		上下水道課主査		上下水道課主任					
植松 拓也	出席	木村 洋平	出席	皆川 好太郎	出席				
事務局職員	事務局長		干場 富夫	事務局主幹		木幡 友哉	合計		2名
傍聴者数	一般		0名	議会モニター		0名	議会サポーター		0名
	報道関係者		0名			合計		0名	

# 第6回予算決算審査特別委員会 要点記録

会議に付した事件及び会議結果など

発言者	会議経過
委員長 8番 田村	10:00 開会 開会挨拶 出席委員16名、欠席委員0名、会期1日
委員長 8番 田村	令和6年度別海町一般会計補正予算 歳入 区分項ごとに審査する。
委員 4番 伊勢	<p style="color: blue;">項) 寄附金 目) ふるさと応援寄附金 節) ふるさと応援寄附金 5,000,000千円</p> <p>①この50億円の補正予算は、ふるさと納税が今年も順調に伸長していることからと推測するが、どのくらいまで伸びるとみているのか。</p>
総合政策課長 松本	<p>①12月10日までに、約115億円の実績となっており、今月10日間で、約25億円を超える寄附をいただいていることから、今補正後の150億円には到達する見込みである。</p> <p>しかし、在庫が厳しくなっていることなどから、今後はどこまで伸びるかという明言は難しい状況。</p>
委員 2番 吉田	<p style="color: blue;">項) 寄附金 目) 企業版ふるさと応援寄附金 節) 企業版ふるさと応援寄附金 20,000千円</p> <p>①寄付件数は。</p>
総合政策課長 松本	<p>①この補正は、歳出の別海パイロットスピリッツの運営支援事業に係る寄附金の見込みであり、複数の企業から寄附の申出をいただいているが、現時点ではまだ入金はされていないので、具体的な実績の件数は言えないが、少なくとも10件以上の寄附が想定されるのではないかと考えている。</p>
委員長 8番 田村	歳出 区分項ごとに審査する。
委員 9番 小椋	<p style="color: blue;">項) 総務管理費 目) 企画費 節) 負担金補助及び交付金 細節) 別海パイロットスピリッツ運営事業補助金 事業名) 別海パイロットスピリッツ運営支援事業 20,000千円</p> <p>①補助金の使用用途に制限があるか等、補助内容の詳細について。</p> <p>②今後の補助の予定は。</p>
総合政策課長 松本	<p>①球団側との事前の相談により、指導者や選手などの契約に係る費用や練習に必要な備品の購入、遠征費用をなど、おおむね全般にわたって補助の対象になると現時点で考えているが、運営団体からの申請内容を見極めながら、補助対象経費の細部の整理をしていきたい。</p> <p>②この企業版ふるさと納税は、現在令和6年度までの制度となっているが、国で令和11年度までの延長に向けて調整していくと明言されたため、順調にいけば、令和11年度までこの財源は続く。</p> <p>今後、企業からの寄附申出の状況や、球団からの申請内容を確認しながら、補助の増額や使途を検討していきたい。また来年度以降の予算案の中でも、計画をしていきたい。</p>
委員 9番 小椋	<p>①企業版ふるさと納税で寄附あったものをこの財源に充てるということは、企業版ふるさと納税のPRが重要になると思うが、今後PRに取り組んでいくという認識でよいか。</p>
総合政策課長 松本	<p>①正直、個人版が忙しすぎて企業版のPRが滞っているのが現実。企業版ふるさと納税に力を入れてる町を参考にしながら、今の御提案についても検討していきたい。</p>
委員 4番 伊勢	<p style="color: blue;">項) 総務管理費 目) 企画費 節) 負担金補助及び交付金</p>

## 第6回予算決算審査特別委員会 要点記録

	<p>細節) 別海パイロットスピリッツ運営事業補助金  <b>事業名) 別海パイロットスピリッツ運営支援事業 20,000千円</b></p> <p>①企業版ふるさと応援寄附金を活用して補助金にすると説明を受けたが、この2,000万円はすでに寄附金として集まっている額か。          また、今後、同目的としての寄附金が増えた場合、補助額を増額していく考えはあるか。</p>
<p>総合政策課長 松本</p>	<p>①先ほども少し触れたが、現時点では寄附金はいっていないものの、今後寄附の申出が予定されている。          また北海道フロンティアリーグのほかの3球団の予算書などを見たところ、3,000万から4,000万円ぐらいの運営費がかかり、別海町の球団が参画したことによって、他球団含めて遠征費もかかるので、今回計上した2,000万円で来年度以降足りるとは考えにくいことから、寄附額に応じて随時増額を検討していきたい考え。</p>
<p>委員 12番 松原</p>	<p>項) 総務管理費 目) 企画費 節) 負担金補助及び交付金          細節) 別海パイロットスピリッツ運営事業補助金  <b>事業名) 別海パイロットスピリッツ運営支援事業 20,000千円</b></p> <p>①運営支援事業は球団に対する全般の支援なのか。          ・これまでの回答で理解した。</p>
<p>委員 4番 伊勢</p>	<p>項) 総務管理費 目) 企画費 節) 負担金補助及び交付金          細節) 域内循環拠点維持・確保緊急対策補助金  <b>事業名) 域内循環拠点維持・確保緊急対策事業 69,985千円</b></p> <p>①積算根拠をより詳しく説明願う。</p>
<p>総合政策課長 松本</p>	<p>①12月補正予算の要求の段階では、延べ13件の事業者から8,498万5,000円の申請をいただいている。そのほかに、以前から相談を受けていた事業者の申請予定額などを精査した結果、今後の必要額を1億8,100万円と見込んだ。          この合計額が、現計予算額1億9,600万円に不足する額、6,998万5,000円を今回増額補正している。</p>
<p>委員 4番 伊勢</p>	<p>①13件とのことだが、事業者の内訳は。</p>
<p>総合政策課長 松本</p>	<p>①13件中12件が滞在拠点の整備、残り1件が加工拠点の整備となっている。</p>
<p>委員 13番 中村</p>	<p>項) 総務管理費 目) 企画費 節) 負担金補助及び交付金          細節) 域内循環拠点維持・確保緊急対策補助金  <b>事業名) 域内循環拠点維持・確保緊急対策事業 69,985千円</b></p> <p>①これまでの事業実績・進捗状況は。</p>
<p>総合政策課長 松本</p>	<p>①伊勢委員の質問で12月補正予算の要求の時点で13件と申し上げたが、この定例会までの累計実績では15事業者に支援をしている。          滞在拠点については、部屋数で既存の9事業者、101部屋分に対する補助と、既存の1社が新たに2部屋を拡充している。          そして、新たに4社が合計18部屋分新規整備をしている。          また、今後申請が予定されている事業者で23部屋分の拠点の整備が計画されている。          加工拠点については、1社の加工場が整備されており、都市部から別海町に本社を移転して事業を行っている。</p>
<p>委員 4番 伊勢</p>	<p>項) 総務管理費 目) 企画費  <b>事業名) ふるさと応援制度推進事業 2,750,000千円</b></p> <p>①業務委託料の詳細について。</p>

## 第6回予算決算審査特別委員会 要点記録

総合政策課長	松本	①9月補正時の50億円の増額の際と同じ算定根拠となっているが、まず業務委託料の詳細については、返礼品代として増額見込みの50億円に対する25%の12億5,000万円。送料を8%として見込み4億円。仲介サイト、中間事業者、あるいはシティープロモーションなど、各社への業務委託料として22%となる11億円を見込んでいる。
委員	4番 伊勢	①25%+8%+22%で合計55%ということか。
総合政策課長	松本	①合計するとその割合になるが、総務省のルールの中で、寄附を集めるための経費が50%以内ということになっているので、業務委託料の中でも寄附を集める経費と、それ以外の経費ということに分けていることから、50%を超えて55%となっている。
委員	3番 高橋	項) 社会福祉費 目) 老人福祉費 事業名) 特別養護老人ホーム等利用者負担軽減事業 924千円
介護支援課長	高橋	①増額の詳細について。 ①特別養護老人ホーム清翠園等に輸送入所される方のうち、低所得者の方の利用料の一部を軽減する軽減利用者の利用が増えたことに伴い、当初見込んでいた1年間の延べ軽減利用者数356名が431名程度の利用見込みとなり、172万8,000円の増額となる一方で、ユニット型特別養護老人ホーム利用負担軽減に対する助成金については、当初見込んでいた1年間の延べ軽減者数1,236名が、1,185名程度の利用見込みとなることから、80万4,000円を減額し、本事業全体で92万4,000円の増額となっている。
委員	3番 高橋	①ユニット型特別養護老人ホーム利用負担軽減の補助が減額になったということか。
介護支援課長	高橋	①ユニット型特別養護老人ホーム利用負担軽減については減額になる。
委員	1番 市川	項) 社会福祉費 目) 老人福祉費 節) 委託料 細節) 福祉サービス委託料 事業名) 在宅福祉サービス事業 3,510千円
介護支援課長	高橋	①利用者数等、増額の詳細について。 ①本事業の配食サービス事業が、前年度の同時期平均と比べて1か月の利用人数が16名程度増加しており、当初見込んでいた年間5,600食に対し4月からの半年間で4,456食の利用となったことから、残りの半年で必要となる新規の増加に伴う不足分及び既に利用している方で食数を増やしたい方もいるので、その分を見込んで今回増額している。
委員	1番 市川	①16人が既に新規で増えており、さらに増加の見込みがあるという認識でよいか。
介護支援課長	高橋	①はい。利用者数が増えている。
委員	3番 高橋	項) 社会福祉費 目) 老人福祉費 節) 負担金補助及び交付金 事業名) 介護職員確保対策事業 △2,139千円
介護支援課長	高橋	①減額となった詳細を。 ①主な減額の理由は、介護職員初任者研修の受講生20名見込みに対し8名実績に伴う減額。介護職員の処遇改善に要する費用104名分見込みに対し92名実績に伴う減額。介護従事者就労支援補助を28名見込みに対し23名実績に伴う減額となっている。
委員	9番 小椋	項) 保健衛生費 目) 病院費 節) 負担金補助及び交付金 細節) 町立別海病院事業会計負担金 事業名) 地域医療体制維持確保特別対策事業 260,000千円
財政課長	角川	①事業実施の背景と線出基準、今後の事業継続の予定は。 ①病院経営において、令和5年度末で常勤の医師が2名退職したことなどにより、業収益が落ち込み、また、物価・人件費等の高騰により、経常的な経費の増加などの

## 第6回予算決算審査特別委員会 要点記録

	<p>影響もあり経営状況が急激に悪化している。</p> <p>町民が安心して医療を受けられる環境を維持していくためには、一定の期間支援し、安定した医療の提供と経営の安定化に向けた取組が必要なことから、特別対策として本事業を行いたいとするもの。</p> <p>繰り出しの基準は、おおむね看護師及び医療技術職員給与の2分の1に相当する額としており、令和6年度の町立別海病院における看護師及び医療技術職員の給与費が約5億2,600万円となっていることから、その2分の1の額である2億6,000万円としている。</p> <p>今後の事業継続について、医師が確保できたとしても、物価や人件費等の上昇は今後も続く見込まれているので、経営がすぐに回復することは難しいと考えており、現時点では5年間をめどに支援していきたいと考えているが、本事業の必要性に関しては毎年度の経営状況を見ながら判断していきたい。</p>
委員 9番 小椋	①経営の補填的な役割と、現在病院が抱えてる課題を解決するための対策の費用も含んだお金という認識でよいか。
財政課長 角川	①建付け的には、町民が安心して医療を受けられるための環境を維持していくための
	もので、確かに補填的な部分もあるが、あくまでも医療体制の維持が目的の事業となっている。
委員 16番 西原	<p><b>項) 農業費 目) 農業振興費 節) 負担金補助及び交付金</b></p> <p><b>細節) 中山間地域等直接支払交付金</b></p> <p><b>事業名) 中山間地域等直接支払交付金事業 30,364千円</b></p>
	<p>①協定者数、所得超過者数、中核的リーダー数、交付対象者数、協定農用地面積、交付対象農用地面積の増減は。</p> <p>②別海町集落でどの様な事業に充当するのか。</p>
農政課長 皆川	<p>①協定者数は616名から608名で8人の減。</p> <p>所得超過者数は185名から154名で31名の減。</p> <p>中核的リーダー数については94名で変更はない。</p> <p>交付対象者数は486名から507名で21名の増。</p> <p>交付対象外数は130名から101名で29名の減。</p> <p>協定農用地面積は6万2,648ヘクタールから6万2,630ヘクタールで17ヘクタールの増。</p> <p>交付対象農用地面積は4万8,434ヘクタールから5万458ヘクタールで2,024ヘクタールの増。</p> <p>②今月20日に役員会を開催し、その中で協議決定すると聞いている。</p>
委員 16番 西原	<p>①個人農家の所得超過者の算定方法は、令和6年度については令和3、4、5年度の所得平均なのか。</p> <p>②協定者数が、農家の減少から減っていったが、中核的リーダー数は昨年と変わっていない。国から中核的リーダーの割合等について示されているものがあれば教えてほしい。</p> <p>③農業情勢が悪くなっていることがこの数字にもあらわれてると思うが、どのように分析しているか。</p>
農政課長 皆川	<p>①令和3、4、5年の3か年の平均。</p> <p>②中核的リーダーの人数は、集落協定の参加者の13%以内と定められているが、別海町集落では、所得超過者以外の役員も含めて中核的リーダーとしているので、おおむね20%の人数を中核的リーダーとしているところ。</p>

## 第6回予算決算審査特別委員会 要点記録

		③今回所得超過者数が減ったということは、農業情勢が厳しいということであらわしていると考えている。
委員	16番 西原	①中核的リーダーについて、国は13%としているが、町では20%という回答だったが、その方法は国で認められているのかなど、もう少し詳しく教えてほしい。
農政課長	皆川	①13%以内と定められているのは所得超過者数で、そのほか、各集落の中で、所得超過者以外の方を中核的リーダーとして指定する場合も合わせると、おおむね20%以内の中で決めていると聞いている。
委員	13番 中村	<p>項) 農業費 目) 農業振興費 節) 負担金補助及び交付金            細節) 経営開始支援補助金</p> <p>事業名) 新規就農者育成総合対策事業 △1,500千円</p> <p>①件数等、減額の理由。</p>
農政課長	皆川	①新規就農者育成総合対策事業のうち、経営開始支援事業は国が年間150万円を3か年交付するもので、当初6件の見込みだったが、1名が認定農業者となり要件を外れたことから、1名減し150万円を減額したものの。
委員	1番 市川	<p>項) 農業費 目) 農業振興費 節) 負担金補助及び交付金            細節) 経営発展支援補助金</p> <p>事業名) 新規就農者育成総合対策事業 △11,250千円</p> <p>①就農後の経営発展に対する助成件数が0件の理由は。</p>
農政課長	皆川	<p>①本事業は新規就農者育成総合対策事業のうち、経営発展支援事業に該当するが、事業費500万円を上限として、機械、施設等の取得やリースの費用、家畜の導入に国と北海道が375万円を補助するものとなっている。</p> <p>当初3件の見込みだったが、1件が認定農業者となり要件を外れ、もう1件は予定していた案件がなくなったこと、残る1件は、他の制度を活用して整備導入が進められたことから3件を減額し0件となった。</p>
委員	13番 中村	<p>項) 農業費 目) 農業振興費 節) 負担金補助及び交付金            細節) 経営発展支援補助金</p> <p>事業名) 新規就農者育成総合対策事業 △11,250千円</p> <p>①件数等、減額の理由。</p>
委員	9番 小椋	<p>項) 水産業費 目) 水産業振興費 節) 工事請負費            細節) 施設・設備等工事請負費</p> <p>事業名) ウニ種苗育成センター改修事業 △18,100千円</p> <p>①事業中止後の施設の予定は。</p>
産業振興部次長	小野	①現時点で事業中止後の具体的な施設の予定はまだない。昨日の一般質問の町長答弁の中で活用の声掛けをいただいているとの話があったが、具体的には決まっているものではない。
委員	10番 外山	<p>項) 水産業費 目) 水産業振興費 節) 工事請負費            細節) 施設・設備等工事請負費</p> <p>事業名) ウニ種苗育成センター改修事業 △18,100千円</p> <p>①中止に至った経緯。</p>
産業振興部次長	小野	<p>①来年6月をもって種苗の出荷を中止することが決定したため、今年度予定していた施設整備を行う必要がなくなったことが理由。</p> <p>本町におけるウニ資源の増大になかなかつながらなかったこと、また、センターに長年従事していた技術職員の退職もあり、その後の人材確保が困難な状況下にあったこと</p>

## 第6回予算決算審査特別委員会 要点記録

	<p>など、今後の施設の運営が困難と判断した。</p> <p>こういった背景から、本年5月に開催された、別海町ウニ種苗育成センター運営委員会において、令和7年6月の種苗出荷をもって、種苗生産を終えたいとの方向性が示され、その後、本年7月に開催された、根室北部地域ウニ種苗供給連絡協議会において、全会一致で休止が承認された。</p> <p>町としては、本運営委員会及び協議会での決定事項を尊重したいと考え、来年の6月をもっての施設の休止を了承したところ。</p>
<p>委員 9番 小椋</p>	<p>項) 水産業費 目) 水産業振興費 節) 工事請負費                  細節) 施設・設備等工事請負費                  事業名) ニシン種苗生産センター改修事業 △78,300千円</p> <p>①今後の方向性をどう検討するのか。</p>
<p>産業振興部次長 小野</p>	<p>①建設から既に25年以上が経過しているため、現状では、施設の外壁工事、取水管や、ろ過タンクの更新など、少なく見積っても、今後、数億円以上の費用がかかると想定されている。</p> <p>町にとっては必要な施設であるという認識ではいるが、多額の改修費を要するときには、この先10年、20年と施設を維持する上で明確なビジョンが必要であると判断したことから、施設の管理をしている別海漁協とも協議の上、今後の施設の方向性について改めて検討することとした。</p> <p>ただし、施設の運営に支障が生じないよう、最低限の改修は実施していきたい。</p>
<p>委員 9番 小椋</p>	<p>項) 水産業費 目) 水産業振興費 節) 負担金補助及び交付金                  細節) 秋サケ漁業持続化支援助成金                  事業名) 秋サケ漁業持続化支援事業 75,700千円</p> <p>①助成を行うための基準などは設けているか。</p>
<p>産業振興部次長 小野</p>	<p>①本事業に限らず、漁業対策については、その年の漁獲量、漁獲金額、漁業者の後続資源に対する取組、漁協などからの要請内容により、その年ごとの状況を踏まえ支援内容を検討していることから、特に決まった基準は設けていない。</p>
<p>委員 1番 市川</p>	<p>項) 水産業費 目) 水産業振興費 節) 負担金補助及び交付金                  細節) 秋サケ漁業持続化支援助成金                  事業名) 秋サケ漁業持続化支援事業 75,700千円</p> <p>①具体的には2/3を負担することでどれくらいの負担軽減になるのか、この負担金で秋サケの操業が持続可能に結びつくのか。</p>
<p>産業振興部次長 小野</p>	<p>①まず今回の管内さけ・ます増殖事業協会への負担金については、通常、漁獲金額の8%を漁業者が納めることとなり、今年は漁業者全体で漁獲金額を割り返すと、約1億2,600万円を負担することとなるが、町が支援を実施することで、当初1.2%分を合わせて約9,000万円漁業者負担の軽減が図られ、負担金に対して、70%相当額の負担軽減が図られることになる。</p> <p>今回の支援によって、来年度以降の漁獲量が爆発的に伸びるかは分からないが、秋サケの減少理由には、温暖化による海水温の上昇など、抜本的な解決策がないため、管内さけ・ます増殖事業協会の事業を支援し、サケの回帰率を早期向上させる取組を継続して行うことが大事だと考える。</p>
<p>委員 1番 市川</p>	<p>①直接的に繋がっていくかはわからないが、事業者にとっては支援になるという認識でよいか。</p>
<p>産業振興部次長 小野</p>	<p>①直接つながるかかどうかというのは漁獲量の増減だと思うが、先に説明したとおり、今現状考えられることはサケの稚魚を少しでも多く放流することが回帰率の向上につながる</p>

## 第6回予算決算審査特別委員会 要点記録

	<p>と考えている。そういった部分では、この支援も直接つながるものと考えている。</p> <p>項) 水産業費 目) 水産業振興費 節) 負担金補助及び交付金          細節) 秋サケ漁業持続化支援助成金          事業名) 秋サケ漁業持続化支援事業 75,700千円</p> <p>①資源増大対策の内容。</p>
委員 6番 宮越	
産業振興部次長 小野	<p>①今回の補正の内容については、管内さけ・ます増殖事業協会へ支払う漁獲高割負担金は8%となっており、通常6.8%だが、令和4年度から1.2%を上乗せして8%となっている。</p> <p>この1.2%分は、令和4年度から3年間町で支援することとして当初予算で見ているが、今回は、残りの6.8%に対し3分の2を上乗せして助成する内容となっている。</p> <p>①両漁協をととしての助成ということではないか。</p>
委員 6番 宮越	
産業振興部次長 小野	<p>①そのとおり。</p>
委員 12番 松原	<p>項) 水産業費 目) 水産業振興費 節) 負担金補助及び交付金          細節) 秋サケ漁業持続化支援助成金          事業名) 秋サケ漁業持続化支援事業 75,700千円</p> <p>①別海、野付、両漁協への助成の内訳について。</p>
産業振興部次長 小野	<p>①本補正を含む総事業費9,080万円で説明すると、別海漁協が1,900万円、野付漁協が7,180万円となっている。</p>
委員長 8番 田村	休憩 10:53
委員長 8番 田村	11:01 再開
委員 1番 市川	<p>項) 住宅費 目) 住宅管理費 節) 負担金補助及び交付金          細節) 既存住宅耐震改修費補助金          事業名) 既存住宅耐震改修推進事業 △1,778千円</p> <p>①必要性がない、使い勝手が悪い、対象住宅から要望がなかった等、事業実績が0件の要因について。</p>
建築住宅課長 廣島	<p>①今年度、既存住宅耐震改修事業の交付対象者からの申請がなかったため実績が0件となっている。</p>
委員 1番 市川	<p>①周知ができてなくて対象者に伝わらなかったからなのか、費用面で改築やリフォームに至りづらい現実があるからなのか、どう分析しているか。</p>
建築住宅課長 廣島	<p>①周知は町のホームページや広報、ダイレクトメールにより行っているが、実施されない要因は、耐震改修工事を行うためには、補助事業を活用しても、なお多くの費用負担が生じるため、補助申請の活用につながらないことが一つと考えている。</p> <p>また、昭和56年以前に建設された新耐震基準に満たない住宅は、建設から43年以上が経過し一定程度老朽化が進んでいるため、耐震改修工事のほかにリフォームの工事などが必要となる場合があり、さらなる負担が生じることも原因と考えている。</p>
委員 9番 小椋	<p>項) 小学校費 目) 学校建設費 節) 工事請負費          細節) 施設・設備等工事請負費          事業名) 小学校校舎等整備事業 △33,770千円</p> <p>①西春別小学校で整備を行わないこととなった経緯は。</p>
学務・スポーツ課主幹 高津	<p>①西春別小学校及び西春別中学校については、令和6年11月13日開催の第9回総務文教常任委員会において、統廃合に係る経緯を説明しており、今回、町長からの行政報告でもあったとおり、令和6年10月31日開催の第1回別海町総合教育会議を経て、令和8年4月1日から、西春別学校区を上西春別学校区に統合する運びとなったことから、固定式エアコンの整備を実施しないこととした。</p>

## 第6回予算決算審査特別委員会 要点記録

	<p>なお、統合までの1年間は、今年の夏も稼働していたスポットエアコンと、本年度に固定式エアコンを整備した学校から余剰分のスポットエアコンを移動させて対応したいと考えている。</p> <p>中学校についても同様。</p> <p>①一つの教室にスポットエアコンを複数台設置した場合、電圧は足りるのか。</p> <p>①設置方法を工夫して調整して運用する。</p> <p>項) 中学校費 目) 学校建設費 節) 工事請負費  細節) 施設・設備等工事請負費  事業名) 中学校校舎等整備事業 △32,510千円</p> <p>①西春別中学校で整備を行わないこととなった経緯は。</p> <p>・これまでの回答で理解した。</p> <p>項) 社会教育費 目) 青少年教育費  事業名) 友好都市少年少女ふれあいの翼交流事業 △1,782千円</p> <p>①減額理由について。</p> <p>①本事業が終了し、執行額が確定したことから減額するもの。</p> <p>なお、減額科目の1番大きなものは業務委託料となるが、160万3,000円が見積み合わせにより減額となったことから、トータル178万2,000円が減額となるもの。</p> <p>①見積み合わせによる減額の割合が大きい理由は。</p> <p>①旅行業はそのときの社会情勢等によって価格の変動が激しいことから、その辺りが要因となっていると推測される。</p>
委員 2番 吉田	
建築住宅課長 廣島	
委員 9番 小椋	
委員 10番 外山	
生涯学習課主幹 恒川	
委員 10番 外山	
生涯学習課主幹 恒川	
委員長 8番 田村	歳出終了。
委員長 8番 田村	総括質疑なし。
委員長 8番 田村	令和6年度別海町一般会計補正予算の質疑終了。
委員長 8番 田村	暫時休憩 11:10
委員長 8番 田村	11:12 再開
委員長 8番 田村	令和6年度別海町国民健康保険特別会計補正予算
委員長 8番 田村	歳入 区分項ごとに審査する。
委員長 8番 田村	歳入質疑なし。
委員長 8番 田村	歳出 区分項ごとに審査する。
委員長 8番 田村	歳出質疑なし。
委員長 8番 田村	総括質疑なし。
委員長 8番 田村	令和6年度別海町国民健康保険特別会計補正予算の質疑終了。
委員長 8番 田村	令和6年度別海町介護サービス事業特別会計補正予算
委員長 8番 田村	歳入 区分項ごとに審査する。
委員長 8番 田村	歳入質疑なし。
委員長 8番 田村	歳出 区分項ごとに審査する。
委員長 8番 田村	歳出質疑なし。
委員長 8番 田村	総括質疑なし。
委員長 8番 田村	令和6年度別海町介護サービス事業特別会計補正予算の質疑終了。
委員長 8番 田村	令和6年度別海町後期高齢者医療特別会計補正予算
委員長 8番 田村	歳入 区分項ごとに審査する。
委員長 8番 田村	歳入質疑なし。
委員長 8番 田村	歳出 区分項ごとに審査する。
委員長 8番 田村	歳出質疑なし。

## 第6回予算決算審査特別委員会 要点記録

委員長	8番	田村	総括質疑なし。
委員長	8番	田村	令和6年度別海町後期高齢者医療特別会計補正予算の質疑終了。
委員長	8番	田村	令和6年度町立別海病院事業会計補正予算
			歳入 区分項ごとに審査する。
委員	9番	小椋	<p><b>項) 医業収益 △268,024千円</b></p> <p>①医業収益が減少している主たる理由及び年度末での減収見込額は。</p> <p>①常勤医師2名の退職による影響が主な要因と見ており、医業収益の年度末の減収見込額は、補正予定額の2億6,802万4,000円となっている。</p>
病院事務課長		椋木	歳出 区分項ごとに審査する。
委員長	8番	田村	<p><b>項) 建設改良費 目) 資産購入費</b></p> <p><b>事業名) 訓練交付金事業/機械器具設備事業 8,739千円</b></p> <p>①具体的には何をどうするための機械なのか。</p> <p>①今回購入を予定している機械器具は、全自動遺伝子解析装置モジュールと厨房ブラストチラー。</p> <p>全自動遺伝子解析装置は、感染症の病原体を診断する装置で、令和4年度に購入している。</p> <p>一つの検体から複数の病原体診断が行える検査機器で、新型コロナウイルスやインフルエンザなど感染症の病原体12項目を1度に検査することができる。</p> <p>現在は二つの検体を同時に検査できる仕様となっているが、検査時間が1時間程度かかることから、今回測定モジュールを2台増設することで、四つの検体を同時に検査することができるようになり、より検査情報を増やして、感染症の流行状況をよりの確に把握していくことができる。</p> <p>厨房ブラストチラーについては、病棟の給食の調理に当たり、加熱調理した食品の温度を短時間で提供温度の10度以下に冷却する装置。</p> <p>現在の機器が、新病院建設当時に導入したものであり、耐用年数も経過し不具合が生じていることから更新する。</p>
病院事務課長		椋木	
委員長	8番	田村	歳出終了。
委員長	8番	田村	総括質疑なし。
委員長	8番	田村	令和6年度町立別海病院事業会計補正予算の質疑終了。
委員長	8番	田村	令和6年度別海町水道事業会計補正予算
			歳入 区分項ごとに審査する。
委員長	8番	田村	歳入質疑なし。
委員長	8番	田村	歳出 区分項ごとに審査する。
委員長	8番	田村	歳出質疑なし。
委員長	8番	田村	総括質疑なし。
委員長	8番	田村	令和6年度別海町水道事業会計補正予算の質疑終了。
委員長	8番	田村	令和6年度別海町下水道等事業会計補正予算
			歳入 区分項ごとに審査する。
委員長	8番	田村	歳入質疑なし。
委員長	8番	田村	歳出 区分項ごとに審査する。
委員長	8番	田村	歳出質疑なし。
委員長	8番	田村	総括質疑なし。
委員長	8番	田村	令和6年度別海町下水道等事業会計補正予算の質疑終了。
委員長	8番	田村	各会計補正予算討論・採決

## 第6回予算決算審査特別委員会 要点記録

委員長	8番	田村
委員長	8番	田村
委員長	8番	田村

令和6年度別海町一般会計補正予算（第4号）（町長提出議案第69号）

討論なし。

採決

委員の賛否	市川	吉田	高橋	伊勢	貞宗	宮越	横田	小椋	外山	今西	松原	中村	佐藤	戸田	西原
賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
反対															

議案第69号 原案可決

委員長	8番	田村
委員長	8番	田村

令和6年度別海町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）（町長提出議案第70号）

討論なし。

採決

委員の賛否	市川	吉田	高橋	伊勢	貞宗	宮越	横田	小椋	外山	今西	松原	中村	佐藤	戸田	西原
賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
反対															

議案第70号 原案可決

委員長	8番	田村
委員長	8番	田村

令和6年度別海町介護サービス特別会計補正予算（第2号）（町長提出議案第71号）

討論なし。

採決

異議なし

委員の賛否	市川	吉田	高橋	伊勢	貞宗	宮越	横田	小椋	外山	今西	松原	中村	佐藤	戸田	西原
賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
反対															

議案第71号 原案可決

委員長	8番	田村
委員長	8番	田村

令和6年度別海町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）（町長提出議案第72号）

討論なし。

採決

異議なし

委員長	8番	田村
-----	----	----

## 第6回予算決算審査特別委員会 要点記録

		委員の賛否	市川	吉田	高橋	伊勢	貞宗	宮越	横田	小椋	外山	今西	松原	中村	佐藤	戸田	西原
		賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		反対															
委員長	8番	田村	議案第72号 原案可決														
委員長	8番	田村	令和6年度町立別海病院事業会計補正予算（第2号）（町長提出議案第73号）														
委員長	8番	田村	討論なし。														
委員長	8番	田村	採決														
			異議なし														
		委員の賛否	市川	吉田	高橋	伊勢	貞宗	宮越	横田	小椋	外山	今西	松原	中村	佐藤	戸田	西原
		賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		反対															
委員長	8番	田村	議案第73号 原案可決														
委員長	8番	田村	令和6年度別海町水道事業会計補正予算（第2号）（町長提出議案第74号）														
委員長	8番	田村	討論なし。														
委員長	8番	田村	採決														
			異議なし														
		委員の賛否	市川	吉田	高橋	伊勢	貞宗	宮越	横田	小椋	外山	今西	松原	中村	佐藤	戸田	西原
		賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		反対															
委員長	8番	田村	議案第74号 原案可決														
委員長	8番	田村	令和6年度別海町下水道等事業会計補正予算（第2号）（町長提出議案第75号）														
委員長	8番	田村	討論なし。														
委員長	8番	田村	採決														
			異議なし														
		委員の賛否	市川	吉田	高橋	伊勢	貞宗	宮越	横田	小椋	外山	今西	松原	中村	佐藤	戸田	西原
		賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		反対															
委員長	8番	田村	議案第75号 原案可決														
委員長	8番	田村	閉会挨拶														
委員長	8番	田村	閉会 11:29														